

第5回策定委員会意見と対応方針

1. 都市計画マスタープラン

意見	対応方針
① デマンド交通を盛り込むかどうかについて、検討いただきたい	⇒ P46「交通ア－① 鉄道・路線バスの維持・充実」に「公共施設の再編と連動した地域の交通のあり方について検討します。」を追加
② 暑い熊谷から脱却する何かを表現したものをポジティブにアピールしてほしい	⇒ P49「水と緑エ－④ 暑さ対策の取組の進化(スマートシティの取組への発展)に「これまで取り組んできた暑さ対策は、多様な主体との協働や新技術等との融合を進めることで、スマートシティの実現に向けた取組に発展させます」を追加
③ 「防犯・防災」の「迅速に復興できるまちづくり」の項目に「ライフラインの確保」があるが、ライフラインの復旧を進める意味であれば、表現を修正すべき	⇒ P53「防犯・防災エ－① ライフラインの確保」を「発災後の道路や上下水道等のライフラインの確保を推進します」に加筆修正
④ 「産業・活力」の「観光・交流の受入態勢、農業農村部の取組支援」の基本方針に「雨水の一時貯留など農業・農村が有する多面的な機能の維持・発揮」の文言がある。グリーンインフラの一種でもあるので、施策の方向に盛り込むべき	⇒ P55「産業・活力エ－②」に「田園風景が織りなす景観を保全するとともに、農地が保有する保水機能を生かした治水や地域振興への活用を図ります。」に加筆修正